

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 25 年度 第 6 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 25 年 10 月 31 日 午後 6:40～午後 8:30
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 7 階 7074 教室
- 3.理事総数 17 名
- 4.出席者数 8 名（書面表決書 4 名）
出席者（佐藤文宏、山西哲郎、保原幸夫、比嘉正樹、黒田伸、岩山海渡、田村祐司、
小林均 敬称略）
書面表決書（森川貞夫、前河洋一、釜崎太、近藤克之 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。

6.議事の経過の概要および議決の結果

- 第 1 号議案 前回理事会（9 月 26 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が
なかったので承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として比嘉正樹氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 メルボルンマラソンについて
保原氏より実施状況について報告があり、来年度の活動について審議を行った。
- 参加申し込み者は川内選手等招待選手を含めて 107 名になった。
大会本部発表の日本人参加者は 114 名で国別ではオーストラリア、ニュージーランドに
次いで 3 位だった。
 - 現地在住有志を含めた“Team Japan”はマラソンの部団体戦（上位 5 名の合計タイム）
では、招待選手の川内選手を除いた合計タイムで優勝した。
 - 現地での交流イベントの参加者はモーニングラン；20 名程度、モーニング BBQ；15
名程度、完走パーティ；50 名程度となり、これまで以上の盛り上がりだった。
特に、完走パーティでは来年以降につながる話が大きいにできた。
 - 大会翌日に行われたメルボルン高校訪問では、校長先生自らが対応してくれ、春日部高校
との交流状況等が理解でき、大いに参考になった。
 - 川内選手は残念ながら 2 位に終わったが、かえって来年度以降再挑戦するとの意思表明を
もらうことができた。
 - IMG との打合せで、来年も日本事務局を継続することになった。
なお、IMG が新規に開催権を取得した 5 月 17 日、18 日開催の「グレート・オーシャン
ロード・マラソン」についても打診されたので、前向きに検討する旨伝えた。
 - 25 日、26 日の両日開催された大阪マラソン EXPO の大阪市ブースで、メルボルン
マラソンの展示およびプロモーション活動を実施し、数名の方から来年の大会に参加した
いとお話を頂いたので、今後フォローしていく。

第4号議案

各種ランニング教室について

保原氏より各事業の状況について報告があった。

■ J S I E マラソン完走教室

10月に入って参加者は増加しつつある。今年度の延べ参加人数は270名となった。

■ 熟年ランニングスクール

13名の受講者とも大変熱心にトレーニングを続けており、11月にはそれぞれ湘南国際、ニューヨーク・シティ、つくばマラソン等に参加予定である。

■ 浦安・美走塾

第2回目は11月2日(土)にスタートし、12月14日(土)までの6回シリーズで実施。小学校低学年、約30名が参加。講師は前回同様、石川、比嘉氏が担当。

第5号議案

国際交流駅伝について

保原氏より進捗状況について報告があった。

■ 皇居周回の使用許可の問題および在日外国人が参加できるようにということを考慮し、2月2日(日)に開催する。

■ 従来男性の部、混成の部に加えて、外人を含むチーム対象の国際の部を新設する。

■ 運営は従来通りエアラン東京に委託する。

■ 理事の皆さんに参加賞を提供するスポンサーの紹介をお願いしたい。

■ ランネットおよびスポーツエントリーで準備が済み次第募集を開始する。

第6号議案

市民ランナー交流セミナーについて

比嘉氏、保原氏関係部署との折衝状況およびチラシ案、福田さん提案のアンケート案の説明があり、内容について審議した。

■ チラシ案について

主催を明記し、後援として観光庁を加えることとする。ただし、まだ承認が取れていないので、とりあえず申請中と表記しておく。

シンポジスト等の内容が確定次第、案内状と一緒に対象団体に送付する。

また、ウェブデザイナーにお願いして、写真等を挿入して一般的なチラシの体裁とする事を検討する。

■ シンポジスト等の確定

基調講演の八木氏(観光庁)、シンポジストの山口氏(神戸大学)、杉山氏(日刊スポーツ)は快諾を頂いているが、間野氏(早稲田大学)および増島みどり氏(フリージャーナリスト)については折衝中である。

間野教授については比嘉氏が、増島みどり氏については黒田氏が11月10日までに打診し、確定する。

■ 大会主催者向けアンケートについて

福田さん作成の案について、11月10日(日)迄に皆さんから意見を頂き、その結果を踏まえて内容を確定すると共に、送付対象の大会の選定を行う。

アンケートは結果分析も考慮し、Google Apps等を活用して作成送付することを検討する。

■案内状

実施要項案をベースにシンポジスト確定結果を反映させた案内状を作成するとともに、送付対象団体を選定し速やかに送付する。

■申込先は協会事務局とし、FAXおよびメールで受け付ける。

■申込期限は懇親会の準備をする上でのタイムリミットを確認して決定する。

第7号議案 その他事業計画の具体化について
時間の関係で、報告および審議は次回に行う事になった。

第8号議案 その他
■次回理事会について
11月15日(金)の午後6時30分から行う事になった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成25年10月31日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤 文宏 

議事録署名人

比嘉 正樹 

議事録署名人

保原 幸夫 